

取扱説明書

この商品は家庭で調理をするために使うものです。

使用の際には取扱説明書をよく読んでから使用してください。

不適切な取扱いは事故につながります。

使用する方はこの取扱説明書を必ず保管してください。

要保管

警告

- 調理中(加熱中)は絶対にその場を離れないでください。離れる時には必ず、加熱をやめてください。
- 調理中に油煙が多く出たら加熱をやめてください。油が発火して、火災の危険があります。
- 空焚きはしないでください。製品や加熱機器の破損原因になります。

使用上の注意

- フライパンとしての用途以外は使用しないでください。
- 天ぷらなどの揚げ物料理に使用しないでください。油に引火する恐れがあります。下ごしらえなどで油を使用する際には油の温度を200℃以上にさせないでください。
- 調理中や調理の直後は本体が熱くなっています。やけどの危険がありますので、幼児の手にふれないようにしてください。
- 縁まで水などを満たした状態で使用しないでください。
- 取っ手は熱くなりやけどの危険があります。
- 本体はコンロの中央部に乗せて安定させて使用してください。
- 炎が鍋の底面からはみ出さないように使用してください。炎により取っ手がこげて危険です。また隣接したコンロの炎が取っ手にあたらないよう向きを調整してください。
- 取っ手がゆるんだら使用しないでください。脱落してやけどの危険があります。締め直してから使用してください。
- 取っ手のガタツキや取っ手の破損に対し、改造や応急処置などの手当てをして使用することは危険ですのでやめてください。
- 急激な衝撃を与えたり、空焚きはしないでください。空焚きは火災や本体の変形、取っ手の破損ややけどの原因になります。万一、空焚きをした場合は水などで急に冷やさず、自然に冷ましてください。
- 急冷しないでください。変形する恐れがあります。
- 吹きこぼれ、煮こぼれないように使用してください。ガスの炎が消えたり、調理器の故障の原因になります。
- ストープの上では危険ですから使用しないでください。
- アクの強い材料を調理すると調理の汁などが変色することがあります。アク抜きを十分に行ってから調理してください。
- 調理中、時々料理をかきまぜてください。こげつくことがあります。
- 電子レンジでは使用しないでください。電子レンジの故障や火災の原因になります。

電磁調理器(クッキングヒーター)をご使用の場合

- トッププレート(天板)に置いたまま、本品をずらしたり、あおたりしないでください。摩擦や衝撃の影響によりトッププレートに傷が付くおそれがあります。
- 本体を温めるだけの加熱でも急激に温度が上昇するため、十分注意してください。
- 予熱をする際の火力は必ず弱(弱火)で行ってください。強(強火)での予熱は本体の変形や破損の原因になります。
- 普段ご使用の際、火力は必ず中(中火)以下で使用してください。特に200Vの調理器(クッキングヒーター)をご使用の場合、最大火力で加熱しますと本体の破損の原因となり、やけどや火災などの事故につながる恐れがあります。また、加熱中にブーンやジーンといった音が生じることがありますが、これは本体が振動し、共鳴しているためで、製品の異常ではありません。

使用前の準備

- ご使用前には必ず、各部に異常のないことを確認してください。各部にガタつきや変形などが生じている場合には使用しないでください。ネジがゆるんでいる場合は締め直してください。
- 最初に使用する時は、製品に貼ってあるシールなどをはがしてから食器用中性洗剤を付けて、柔らかいスポンジで十分に洗い、乾かしてから使用してください。
- 品質には万全を期していますが、万一不具合があった場合には、使用しないで(株)タマハシ お問い合わせ先まで連絡ください。
- 加熱機器の注意書をよく読んで上で正しくお使いください。

お手入れ・保管について

- 使用後は食器用中性洗剤を付けて柔らかいスポンジで洗い、水気を拭き取り乾燥させてください。お手入れが不十分だと白い粉状のものが付着してきますが、水道水中の微量成分が固まったもので、性能および衛生上の問題はありません。
- 表面を傷つけますので洗う際は、スチールたわし・研磨剤・酸性及びアルカリ性洗剤の使用は避けてください。
- 塩分や酸を含んだ汚れを付着したまま、又は濡れたまま放置したり、湿気の多い場所での保管はふっ素樹脂皮膜の損傷の原因となります。
- 調理後は本体内で料理を保存しないでください。
- こげつきなどを落とす際は、金属製の固いものを使用しないでください。熱湯に浸してこげつきを柔らかくしてから取り除いてください。
- 手の届きにくい高所に保管しないでください。取り出し時に落下する危険があります。
- 食品衛生法に適合した塗料を使用しておりますので、人体に影響はございません。
- 洗浄後、必ず取っ手取り付け部の中にとまった水を抜き乾燥させてください。水がたまったまま放置しますとサビや腐食の原因になります。

より長くお使いいただくために

- へらをご使用する際は、木、竹、プラスチック製等をご使用ください。
- ふっ素樹脂皮膜を長持ちさせるために、火力は中火以下でご使用ください。

※製品仕様は予告なく変更することがあります。

品質表示

- 材料の種類/本体: アルミニウム合金
はり底: ステンレス鋼(クロム18%)
(底の厚さ3.5mm(はり底を含む))
- 取っ手: フェノール樹脂
- 表面加工/外面: 焼付塗装
内面: ふっ素樹脂塗膜加工
- 寸法/26cm



ラベル

袋

商品、取扱説明書の不明な点についての問い合わせ先

Tamahashi

輸入販売元 株式会社 タマハシ

〒959-1241 新潟県燕市小高4549-6
TEL 0256-63-9545 FAX 0256-66-2252

製造番号

ガラス蓋：全面物理強化ガラス

全面物理強化ガラスとはガラスに加工（加熱・急冷）を加えることで表面付近の分子が通常の板ガラスよりも密になり、耐熱強度・耐衝撃強度が高くなったガラスです。

また割れた場合、通常ガラスですと破片でケガをする恐れがありましたが、強化ガラスは破片が粉状になりケガをしにくいという特徴があります。

身の回りでは、ビルのガラスドア・自動車・エスカレーター・家具等に幅広く使用されています。

ごくまれに全面物理強化ガラスは表面が強化されているため、細かいキズがつくなどして